

シラバス

教 科	科 目	単位数	学 年	コ ー ス	組
地理歴史	N 日 本 史	5	3	文系NP	9

教科書	詳説 日本史探究 (山川出版社)	副教材	新詳日本史 (浜島書店)
			時代と流れで覚える！日本史用語 (文英堂)

科目の目標	<p>1. 我が国の歴史の展開を、地理や世界史と関連付けて学び、歴史的探究心を養う。</p> <p>2. 各時代の特色を総合的に考察するとともに、前後の時代の比較を通してその変遷を考察する。</p> <p>3. 国際社会に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。</p>
-------	---

科目の概要	<p>日本史における、近世から近代・現代を扱う。日本が近代国家を形成する過程と、その時の人々のありようについて深く考察する。さらに、東アジアやヨーロッパの国々との交流から日本が受けた影響を学び、それが政治・経済・社会・文化などにどのような影響をもたらしたかを理解する。</p>
-------	--

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知力・学力」	②「課題対応力」、③「論理的思考力」、 ④「原因分析力」、⑤「傾聴力」、 ⑥「受信・発信力」、⑦「協働力」	⑧「行動力」、⑨「自己管理能力」、 ⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。
評 価 の 方 法	・定期試験	・レポート課題など文章化した成果物やプレゼンテーション ・課題を見つけ、解決する過程での議論の様子	・授業中の活動 ・課題への取り組み方 ・自主的な学習や活動

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 (単 元)	単 元 別 学 習 目 標
1 学 期	第7章 武家社会の成長 4. 戦国大名の登場 第8章 近世の幕開け 第9章 幕藩体制の成立と展開 【1学期 中間試験】 5月19日～22日	応仁の乱以降、地方権力として登場した戦国大名や各地に展開した都市について、諸地域の地理的条件と関連づけて考察し、中世から近世への変化について考察し、時代を通観する問いを表現する。また、江戸幕府の成立による幕藩体制の確立過程を理解し、17世紀後半から18世紀前半までの江戸幕府の安定期について、その平和と秩序の確立の視点で考察する。
	第10章 幕藩体制の動揺 第11章 近世から近代へ 【1学期 期末試験】 7月1日～7日	農村や都市の変容により幕藩体制が動揺する中、幕府や諸藩がおこなった諸改革の意義とその影響を考察する。また、欧米諸国のアジア進出による国際情勢の変化やそれに対する幕府の対処を踏まえて幕府が衰退していく過程を理解する。さらに、国際社会に組み込まれるという国際環境の変化に着目して、日本の開国を社会・経済面での変化と関わらせて考察する。その時に、幕末の動乱における天皇を中心とする統一国家構想の芽生えから幕府の滅亡、旧幕勢力の一掃に至るまでの経過を理解する。最後に、近世から近代への変化について考察し、時代を通観する問いを表現する。
2 学 期	第12章 近代国家の成立 第13章 近代国家の展開 第14章 近代の産業と生活 第15章 恐慌と第二次世界大戦 【2学期 中間試験】 10月14日～17日	明治新政府の制度改革や富国強兵・殖産興業政策に着目して、政治的変革と国家的統一過程を理解する。また、日清・日露戦争や第一次世界大戦を通じて社会も変容し、民主主義的風潮による社会運動の動向を理解するとともに、普選運動など政党政治の発展から二大政党による政党内閣制成立に至るまでの意義について考察する。
	第16章 占領下の日本 第17章 高度成長の時代 第18章 激動する世界と日本 【2学期 期末試験】 12月1日～5日	戦後の世界秩序を踏まえ、占領政策および戦後の民主化政策とそれともなう諸改革について、その経過と内容を理解したり、東アジア情勢の変化を踏まえ、連合国による占領が終結して日本が独立した意義を考えたりする。また、独立後の日本国内政治について、衆議院を保守・革新の二大勢力が占める55年体制の成立から安定した保守政権となるまでの経過を理解する。冷戦体制の終結とそれに関わる国内の状況について、日本の政治・外交・経済・生活文化面を踏まえて多面的・多角的にとらえる。
3 学 期	特別編成授業 生徒の進路および希望に合わせて受験講座と教養講座を設置する。	受験講座：大学入試問題に対応できる力を身につける。 教養講座：各自の興味・関心に合わせて、さまざまな分野の学習体験を通じて教養を深める。